

ふるさと長井会 第8回総会



令和5年
9月発行
No.7

(令和5年6月25日4年ぶりに開催された第8回ふるさと長井会総会の桑島会長ご挨拶)

会報 ふるさと長井会 Support Nagai

ご挨拶

ふるさと長井会会長 桑島 寛之

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、会員の皆さまはいかがお過ごしでしたでしょうか。ふるさと長井会としては、さる6月25日に4年ぶりの総会・交流会を開催しました。まだまだ感染自体は収まらない中、どうか引き続きお氣をつけてお過ごし下さい。

さて、ふるさと長井会ではこの間、大人数の催しは避けて参りましたが、長井市のご努力もあり、会員数1200名超という大所帯となりました。また、この間「おらんだラジオ」出演、オンラインやリアルでの理事会、各部会の開催、Zoomのアカウント取得・メールマガジンの充実などコミュニケーション環境整備等の内部体制充実に取り組んできました。また、都内「八芳園」における長井市広報活動への協力、「けん玉長井」の首都圏広報活動での会場確保や運営協力など、ふるさと長井への貢献活動を行ってきました。今後とも「できる人が」「できることを」「できる範囲で」というボランティア精神を基本に、さらに活動を進めていきたいと考えております。この秋には芋煮会、新たなHPの開始、出前授業の再開なども予定しております。参加された方が楽しく、笑顔で帰ることができるような企画を心がけていきますので、今後とも各種活動への参加・ご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

～ふるさと長井会第7号会報 目次～

- ・桑島会長挨拶 P 1
- ・内谷市長挨拶 P 2
- ・ふるさとだより～市内6エリアのコミュニティセンターから～ P 2～7
- ・『市技は「けん玉」山形県長井市』 P 8
- ・会員の声／長井市東京事務所便り P 9～11

- ・活動報告及び今年度予定・部会報告 P12～13
- ・第8回総会・交流会 報告 P 14
- ・シンHPをスタートします P 15
- ・会員及びサポーター会員募集について P 15



「ふるさと長井会会報第7号発行に寄せて」

長井市長・顧問 内谷 重治

ふるさと長井会会員の皆様には日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。平成28年10月のふるさと長井会発足から、まもなく7年となります。この間会員数は年々増え、現在は1244名と聞いております。多くの皆様にふるさとを想いご支援いただいていることに感謝し、大変心強く感じています。6月25日には4年ぶりとなるふるさと長井会の総会・交流会が対面で開催され、私も参加し、みなさまと非常に楽しい時間を過ごさせていただきました。

さて、今年9月に長井市遊びと学びの交流施設「くるんと」がグランドオープン致します。市役所隣に建設された「くるんと」は図書館と子育て支援機能が組み合わされた施設で、一時保育施設や遊戯場、カフェも併設しております。「くるんと」は「群是製絲（ぐんぜせいし）」の跡地に建設されたということもあり、建物の形が“繭（まゆ）”の形をしていることが特徴です。長井市の新たなシンボルとして、長井市民の方々はもちろん、市外・県外の方、そして様々な世代の架け橋となるような施設ですので、ぜひお越しください。

結びになりますが、長井の未来のため皆様からのお力添えをお願い申し上げながら、ふるさと長井会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。

ふるさとだより

～市内6エリアのコミュニティセンターから～

前回の会報に引き続き、元気な長井市の中心市街地（中央）と周辺5地区（平野、伊佐沢、西根、致芳、豊田）のコミュニティセンターの活動の様子やその地域ならではの情報をお届けします。

平野コミュニティセンター



平野コミセン
QRコードを
読み取って下さい

令和5年6月25日 第13回「水と緑の感謝祭」のご報告 4年ぶりに山菜汁とアトラクション復活で完全実施ができました

コロナ禍でも植樹だけは行ってきた「水と緑の感謝祭」、今年度は本来のプログラムで開催することができました。地区民、平野小学校「緑の少年団」、ご来賓含め約250名の参加をいただきました。10月「ふれあい運動会」11月「文化祭」の三大事業や、各種交流事業を、今年度からはポストコロナ時代を見据えて実行していきます。



中央コミュニティセンター

長井の“よさ”を生かし、
将来につないでいくために！



中央コミセンQRコードを
読み取って下さい

「ふるさと長井会」の皆様、こんにちは。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、本コミセンでも昨年以上に多くの皆様のご参加と施設のご利用を期待しているところです。

さて、コミセンの活動は、「地域や人を元気にすること」「地域のよさを理解すること」「安全で安心なまちをつくること」「将来を担う若い人を育てること」を目的として様々な事業を展開しております。その中の特徴的な事業をご紹介します。

「地域や人を元気に」については、今年で3年目となる「あやめ“花いっぱい”プロジェクト」を行っており、現在、学校、商店、ご家庭等、100箇所以上で育てていただき、市民レベルであやめの町をアピールしています。「健康教室」では、グラウンドゴルフ、輪投げ、百歳体操の他に、昨年からは麻雀教室も始め、初心者の方にも大好評です。

「地域のよさの理解」については、クイズを解きながら地域を歩く「まちなかウォークラリー」や、昭和初期の地図を片手に「長井のほそみち」をブラタモリ風に歩く事業を企画し、地域の史跡や隠れた名所を知る機会を作っています。

「安全で安心なまち」については、昨年、「ふらりまつり」で段ボールベッドや簡易トイレなどの防災用品を展示しました。折しも8月の大雨の後だったこともあり、市民の皆様の関心も高いものがありました。また、小学生の登下校時の安全確保を図るため、長井小学校、交通安全協会等との情報交換を実施しているほか、コミセン専門部員と職員で、週1回の下校指導も行っています。

「若い人の育成」については、コミセン活動に中高生がボランティアとして参加する機会を増やし、将来の長井市を担う人材を育てたいと考えています。また、小学生を対象に「畑の楽耕」（野菜作り）を実施し、働くことの喜びやいのちの大切さを育んでいます。

少子高齢化が急速に進み、このままだと長井のまちも元気を失ってしまいます。しかし、長井市には最上川舟運で栄えた歴史、あやめやつつじが咲き誇る美しい街並み、おもてなしを大事にする心温かな人々、まじめに勉学や地域活動に励む子ども達等、他に誇れる長井の“よさ”がたくさんあります。それらを生かし、将来につないでいくために、これからも特色ある事業に取り組んでいきたいと思ひます。



今年も小学生と「畑の楽耕」のスタッフで野菜づくりに
取り組んでいます。
(R5.5.28の開校式にて)



伊佐沢コミュニティセンター



ふるさと長井会会員の皆さん、ご無沙汰しています。前回、会報に寄稿させていただいた頃は、コロナ拡大中でしたが、今年は5類に引き下げられ、通常の生活に戻りつつあります。ふるさと長井・伊佐沢には帰って来られましたか？家族・親族・お友達とはお会いできましたか？

さて、前回の会報で、伊佐沢コミセンの事業についてお知らせさせていただきましたが、YouTubeも多くの方に見ていただき、とても嬉しく思います。今回は、伊佐沢ニュースとしてここ1年であった伊佐沢の出来事をお伝えしようと思います。



“ニュース1”【スマートストアOPEN】

長井市では、スマートシティの実現に向けて、様々な分野でデジタル技術を活用した取り組みを進めています。

その一つが『スマートストア』です。令和4年3月に、伊佐沢コミセンの敷地内に、スマートストア（無人店舗）がオープンしました。こちらは、専用のアプリで入退店し、電子決済する現金を扱わない、最先端のお店です。

長井にお帰りの際は、是非、足を運んでください。

“ニュース2”【第1回伊佐沢地区合同運動会】

少子高齢化が進む中、小学校、地区と別々に開催していた運動会を、地区合同運動会として初開催しました。

小学校は歴史ある親子運動会の要素を残しつつ、子どもから高齢者までが参加できる競技を取り入れ、見ても楽しい、参加しても楽しい、運動会を実現しました。子ども達が頑張る姿を地域の方々に見てもらう機会となりました。



“ニュース3”【鳥獣対策事業（電柵設置）】

近年、地区内で鳥獣（熊・イノシシ）の被害が多数確認されてきました。何とかできないものかと、市担当課と相談し、国の補助金を活用した電柵の設置をすることになりました。令和4年9月に地区内の田園・果樹園・畑などに総距離40kmの電柵を設置しました。伊佐沢の農作物を守り、地区民が「安心・安全」に暮らせるようにとの取り組みです。

さて、ここまで伊佐沢の主なニュースお伝えしてきました。長井・伊佐沢にお越しの際は、“コミセンにお茶のみにきとごえな〜”引き続き、YouTube伊佐沢コミセンチャンネルもよろしくお願いします！



伊佐沢コミセンYouTube
QRコードを読み取って下さい

西根コミュニティセンター

○西根地区文化祭

(令和5年度は10月27日～29日に開催予定)

西根地区の児童センター児～中学生まで全員の作品が展示されます。他に高齢者団体、自治公民館等の諸団体の作品も展示され、昨年は約1,300点が所狭しと並びました。

〈写真①〉

西根小学校とのコラボ事業として、使わなくなった運動着やスキーを必要な方に使ってもらう「おさがり」の取組みや、学習発表会の映像をライブ配信するパブリックビューイングを行っています。

〈写真②③〉

令和2年度から川柳大会を始めました。昨年度のテーマは「にしね」で総数190点の応募がありました。小学生の部、中学生の部、一般の部にカテゴリーを分けて、来場者の投票により、それぞれの受賞者が決まりました。〈写真④〉

他に、健康チェックコーナーやけん玉大会等も行い、大賑わいです。⑥

〈写真⑤⑥〉



西根コメンQRコードを読み取って下さい



○みんなの文楽2023

今年で12回目を数えるファミリー向けのフェスティバルです。ミュージックとレクチャーで盛り上がり、ショップが20店舗、ワークショップもできる盛りだくさんの1日です。(Facebookで「みんなの文楽」をご覧ください。)

令和5年11月12日(日)に開催予定。

昨年度の内容
地区内外から550名の来場者があり、大盛況でした。



致芳コミュニティセンター



致芳コミセンQRコードを
読み取って下さい

持続可能な致芳を目指して

ふるさと長井会のみなさん、こんにちは。そして旧関東致芳会の皆さま、お元気ですか。

今年度の致芳地区は、「アフターコロナ」をテーマに掲げ、イベントや各種行事もコロナ禍前の形式に戻しながら積極的に事業を展開しています。

特に当地区にとって長年の悲願である「致芳橋」の架橋実現に向け、8月19日に「致芳橋」架橋促進夏まつり大会を盛大に開催しました。4年ぶりに盆踊りが復活し、致芳橋の1日も早い架橋を夢見ながら地域住民が心を1つに踊りました。さらに今年は、コロナ禍以前から検討を重ねていた「ALL致芳市」の夜バージョン「ALL致芳夜市」を夏まつり大会に併せて開催し、致芳地区内の各店舗の逸品や夏野菜がズラリと並んだほか、アルコール類の提供もあり地域住民相互の交流は大いに賑わいました。現在、致芳地区にも少子高齢化の波が襲ってきており、様々な役職の担い手不足などの地域課題が深刻化しております。しかし、前年度踏襲スタイルのイベントなどを見直し、地域住民と語り合いながら、時代に合った方法を模索しているところです。

イベントや各種事業の本質を守りつつ、新たな挑戦を繰り返しながら持続可能な致芳の姿を追求していきたいと思います。

昨今は、SNSを活用した情報発信にも力をいれております。ぜひ、ご覧ください。



夢の「致芳橋」を想い描いて



初挑戦!! ALL致芳夜市は大盛況!



致芳の魅力再発見! ウォークラリー大会



一日八里は、33年目! 今春は、櫛下宿コース



常勝森軍団! ～ソフトボール大会～



小学校を会場とした「肝だめし大会」

豊田コミュニティセンター



豊田コミセンQRコードを
読み取って下さい

今年度一応整備が完了するまだ正式には名前も決まっていない、白川河川公園（仮称）について説明します。

平成30年度から始まったこの事業については、令和5年度の看板設置及び河川公園条例制定により完成ということになります。

令和6年度からは、どのようにこの公園を多くの地区民の方に利用して頂くか、維持管理をどうしていくのかが大事になってきます。

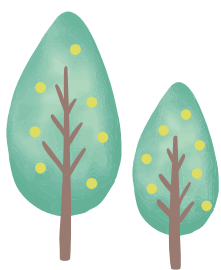
何しろ公園としての広さは、昨年8月3日の水害被害を受けて復旧工事が完成した白川グラウンドも含めて、約43,000㎡となります。

そのうちグラウンドゴルフ場と芝生広場①、②、③、④の約25,000㎡は、利用者の工夫によりどんな利用も可能となっております。また、芝生広場①の約1,000㎡はチームとよだがり芝を施工し、ちょっとしたミニサッカーコートとしての利用も可能です。

令和6年度からは、グラウンドゴルフ場から芝生広場①、②の南側堤防沿いにコスモスを植え、芝生広場④の東側にラベンダーを植える予定です。また、ビューポイントから芝生広場④の間の河井共有地にひまわりの種を今年度撒き、来年度から本格的に取り組むつもりです。現在は春の時季のみ、河井地区で植樹した桜により最上川ビューポイントから白川グラウンドまでのフットパス沿いは見事な景観になっていますが、夏にはひまわりとラベンダー、秋にはコスモスと一年を通して花が楽しめる場所になる予定です。

又、駐車場の南側には、芋煮会用の竈も用意してあります。トイレも令和3年度に急遽改修し合併浄化槽となりました。

水場も近くにありますのでキャンプとしての利用も可能です。是非、散策がてら豊田の河川公園においでください。





『市技は「けん玉」 山形県長井市』



長井市は競技用けん玉の生産量が日本一！

2020年には「けん玉」が長井市の「市技（しぎ）」に制定されました。「市技」とは、その地域に特色のある技を、まちづくりや市民の交流に活かそうとするものです。そしてこの度、長井市と市民有志が取り組む「けん玉」を生かした地域おこしの取り組みが1冊の本になりました。その名も『市技は「けん玉」山形県長井市』。全国の書店やインターネットで取り扱っています。



長井市には現在、けん玉を使ったまちづくりをするために活動している2人の地域おこし協力隊員がいます。シェルビー・ブラウンさんとニック・ギャラガーさんです。お2人はアメリカ出身で、今は長井市に移住して活躍中です！普段は、けん玉パフォーマンスやけん玉体験教室、イベントの企画運営、海外への情報発信等のけん玉を使った長井市PR活動をしています。シェルビーさんは、3代目の「けん玉広場スパイク」の管理人です。「けん玉広場スパイク」とは、長井市にあるけん玉で



スパイクHP

自由に遊べる体験施設のことです。ニックさんは、2018年のけん玉ワールドカップのチャンピオンです！11歳からけん玉を始めて、2017年にアメリカ企業所属のプロ選手となりました。

また、山形県長井市と株式会社ほんの木は、2023年5月27日(土)に有楽町駅前にて、長井市とけん



玉を盛り上げるイベントを開催いたしました。ふるさと長井会観光・移住部会の遠藤部会長を中心にふるさと長井会のメンバーが集まり、数多くの通行人の方々に長井市と本をアピールし、約500名にPRパンフレットを配布しました。



ふるさと納税で長井市を応援ください！

ふるさと納税でお寄せいただいたご寄附は、長井市のまちづくりの貴重な財源として大切に活用させていただきます。活用先の分野を指定することも可能です。お申し込みはインターネット（ふるさとチョイス・楽天 等）、お電話、FAX等で受付いたします。カタログ送付をご希望の際は下記連絡先までお問い合わせください。



ふるさとチョイス
ふるさと納税の窓口



楽天ふるさと納税



さとふる



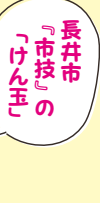
ふるなび



ふるさとチョイス



ANAのふるさと納税



ふるさと納税に関する 連絡先・問合せ先

長井市ふるさと応援寄附受付窓口
(一般財団法人 置賜地域地場産業振興センター)
電話：0238-88-1842



母親の教え

片 桐 裕 (中央地区出身)

会員の皆様同様に、母親の教えは現在も私の哲学形成に大いに役立ちました。長井市の友人にも確認しましたが、長井市には素晴らしい母親が沢山おられました。①嘘はだめだよ、②弱いものいじめは絶対にするなよ、③卑怯者は許すなよ・・・と念仏のごとく唱えておりました。①と②とはどこの母親も教えますが、③は私の母親の信念の様でした。男3人兄弟の下に妹がおります。生家は米屋でしたが、母親は『ペコペコ頭を下げる米屋は誰も継がなくてもよい。長男の兄は医者、次男の私は坊さんに（親戚に娘二人だけの寺がありました）、三男の弟は弁護士になれともつぶやいていました。そして私が小学4年の時に、母親は重い肝臓の病気になり手術に挑みました。成功率が10%ぐらいの大変むずかしい手術だったらしいのですが、手術前には僕たち3人に対し、上述の希望を再度告げて『もう会えないかも知れないが、約束だからね。皆さんの教えを守り、これからも頑張るのだよ』と言って手術に臨んだ日のことは忘れません。

幸い手術は成功し、母親はその後元気を取り戻しました。その時に兄は『俺は絶対に執刀医の、秋山先生の様な外科医になる』と固く決意した様です。その後、母親は健康維持に持ち前の頑張りで努力をしていたが、手術の時の輸血が原因でC型肝炎から肝がんになり、70歳の若さで亡くなってしまったことは、今も悔やまれてなりません。

母親との約束を守ったのは、兄だけでした。でも兄が母親に固く誓った外科医師ではなく、何故か産婦人科医師になり74歳の現在も現役です。我々兄弟3人は、周囲から『正義感が強すぎる』とよく言われますが、これは母親の教えのお陰と、現在も感謝しております。



からだに刻まれたDNA

黒 澤 栄 一 (中央地区出身)

ようやくコロナも落ち着き、東京の街も活気が戻ってきた。

職場がある五反田の焼き鳥屋から立ち上る煙もどことなく嬉しそうだ。

そんな折、「人口減少率ランキング」なるものがニュースで取り上げられていた。

山形県はなんと堂々の3位。。上位3県を東北地方が占める。こんなニュースを見て世の人々はなんと思うのだろうか。。

「東北って、やっぱ住みづらい?」「雪おろし大変そうだし、年寄りはおちつね」カミさんがふとつぶやいた。大方こんな印象なのだろう。

そんな事を言われると、つい条件反射的に反発したくなる。確かに冬は寒いし、夏はめちゃ暑い(笑)

だが、それ故に、それ以上の“恵み”もしっかりいただいているのだ。

長井はまさにその典型だろう。四季折々の自然の恵み、「水がうまい」「めしがうまい」肉も野菜も果物も、どれをとっても間違いなく一級品だ。残念ながら、日本の中でそれを味わえるのは、そこに住むほんの一握りの人間だけだ。

オレの最後の晩餐は“あったかごはん丸ナスの浅漬け”これだけ。たとえ歯がなくなっていたとしても、絶対食べる、いや食べたい。故郷からこれが届くたびに、カミさんには言い聞かせている。



意気を感じて

荒川シルバー大学事務局室長 田原弘子（致芳地区出身）

私は団塊の世代です。夢見る夢子の高校時代は羽前成田から長井線と米坂線で通学しておりました。車内は都会に負けないラッシュアワーでした。米商は資格取得に繋がる教科もあり、簿記や英文タイプを我が身に納め、それが社会では即戦力になりました。卒業後上京し40年に渡る事務職人生の始まりです。退職してまもない58歳のある日、職場で20年以上お世話いただいた元上司の訪問を受けました。彼女は先に退職すると、学生そして役員として地元の「荒川シルバー大学」で大活躍なさっていた。悩みは事務局の適任者がいないことで、是非やってくれないかと頼まれました。旅を楽しんでいた時期でもあり逡巡するも、シルバー大学は全国でも珍しい自主独立の高齢者の学校と知り、また熱意と「あなたしかいないのよ」の殺し文句が胸に刺さりお引き受けすることに。創設に関わられた当時荒川区の収入役でいらした大淵様の手記がとても印象的だ。☆「自ら学ぶ事を志す人たちが、誰にも頼らず自らの学習の場を作ろうとする呱呱の声をあげたその時、壮大な実験の始まりを同席した私は見る思いだった」☆とありました。

「荒川シルバー大学」は、今年度創立40周年を迎え、会員数800人、36教室を有しております。後期高齢者となった自分が現職にあることは奇跡かもしれません。「意気を感じて」。そんな私が生まれたのは「ふるさと長井」です。



故郷長井への思い

菅電気管理事務所 菅 勝夫（中央地区）

ふるさと長井を出てから65年以上になります。

昭和33年3月、中学を卒業して集団就職で上野で働き関東から関電へ移動し、三重県亀山で実母に会い、三重県立津工業高校に入学。

卒業後は東電に入社し、関東へ来て変電所建設の担当で各地を移動しながら現在は、埼玉県蓮田市に住んで45年近くになります。

長井へ帰省するたびに街並みがどんどん変わり、新しい道路が増えて昔の店はどこへ行ったのかなと探するのが楽しみです。

ふるさと長井会の総会・交流会に出席して、なつかしい友人にも会えて、長井市の企業誘致や若者への移住推進等さまざまな政策を聞き、長井さしこやけん玉パフォーマンスを見てびっくり、長井の良さを再確認しました。

中学の校歌になっている飯豊山や西山、東山、遠足に行った久保の桜をなつかしく思い出します。

小学校前に道の駅もでき、最近長井駅、市役所も新しくなり長井は花と水だけでなく山や川の美しい街です。

この町に生まれ育ったことを誇りに思います。長井の街が先々ずっと誇りあふれるふるさとでありますよう応援したいと思います。



日々感動のある時間を持ち、一年を長く感じる生活に…!

山田 敏雄 (川西町中小松出身)

近年は、歳のせいか一年がアッという間に過ぎていくように感じています。

我が家の狭い庭には、一年中庭を楽しめるようにと、夏ミカンをはじめとする実のなる木などを数本植えています。季節の移り変わりに沿ってその果実が徐々に大きくなり、やがて黄色く色付いていく様を楽しんでおりますが、近年はその一年が非常に短く感じるような気がしています。

文献によると、年長者が時間の経過を早く感じることは「ジャンネーの法則」というらしいです。

その法則に陥らないためには、日々の生活において、新しい体験や感動のある生活、チャレンジによる適度なストレスも人生を長く感じさせることであるといわれていますので、私もただ果実の成長をボーッと見守るだけでなく、日々新しい感動を見出しながら一日が少しでも長く感じる生活にしなければと思っている今日この頃です。…皆さん方はいかがですか？



「馬肉ラーメン肉まんを食べる会から始まった」

秋山 太郎 (東京都品川区出身)

私は、長井市東京事務所がある東京都大田区に在住しています。私が長井市について知ったのは、長井市東京事務所で10年ほど前に開催された「馬肉ラーメン肉まんを食べる会」でした。馬肉ラーメンではなく、「馬肉ラーメン肉まん」とはおもしろいなど参加した会で、町工場の若い社長さんたちとも知り合いになることができるとともに、長井市に対する興味がわき、翌年の春に家族で長井市に宿泊し、長沼孝三先生の彫塑館を見学しました。

実は、長沼孝三先生は長らく大田区田園調布にお住まいになり、大田区平和島には昭和35年に先生が製作された平和観音が存在しています。平成28年に長井市と大田区は「災害時における相互応援に関する協定」を締結していますが、それ以前からご縁があったのですね。

新型コロナウイルス感染拡大の時期を含めて、毎年、長井市には訪問しており、最上川河川敷での花火大会の晩に縄文の丘のバンガローに寝袋持参で泊まったら、帰宅してヒルが出てきたこともありました。今年も、河原に寝転んで花火を観られることを楽しみにしています。

✧✧✧ 長井市東京事務所便り ✧✧✧

長井市東京事務所では、首都圏での長井市PR活動を通じた関係人口創出・拡大と、地場製品の販路拡大、新たなビジネスマッチングによる地方創生を目指しています。

長井市は豊かな自然、歴史に育まれた魅力的な地場産品、観光資源がたくさんあります。長井市・東京事務所では関係機関と連携し、長井市の魅力、豊富な情報を首都圏に発信しています。

その他「移住相談」や「ビジネスマッチング」等も行っており「ふるさと長井会の活動拠点」にもなっております。

長井市東京事務所のホームページもご覧ください。

<https://nagai-tokyooffice.jp/>



活動報告及び今年度予定・部会報告

事務局報告

令和5年度上半期事業報告、下半期事業予定

①総会・交流会（6月25日）②理事会③会長招集会議④山形県人会：理事（桑島会長、齋藤隆副会長（新））、総会参加：県人会理事他⑤友誼団体との交流：各団体の総会、交流会に桑島会長、理事が出席⑥書籍「市技は「けん玉」山形県長井市」販売の協力（遠藤副会長他）（5月27日）⑦HP更新（齋藤隆副会長、手塚理事、蓮見幹事）⑧長井市への寄贈図書（遠藤副会長）⑨おらんだラジオ⑩ふるさと長井会からのお知らせ等

総会・交流会の報告

4年ぶりに対面で開催。91名が出席し、齋藤隆実行委員長の綿密な計画の下、関係者のご尽力により盛会裏に終わった。今年も会員全員に総会資料を事前に郵送。

1. 総務・広報部会

部会の活動は、年間スケジュールにおいて各イベントと会報やHP（ホームページ）を連携させて、会員の皆様にふるさと長井をより身近に感じていただき、共に長井の応援を目指します。そこで本年度は2ヶ月毎に定例会を実施しながら、前半は6月に4年ぶりの第8回総会・交流会を開催し、後半は次の企画を予定します。

- ①会報第7号の発行（9月）・・・今回は発行時期を従来の5月から9月に移して、第8回総会・交流会の報告や各コミセン特集に加え、当会の活動予定のお知らせなどを盛り込みます。
- ②シンHPのスタート（10月予定）・・・従来のHPスタイルすべてを見直しました。今の長井エリアの良さを会員の方々にお届けするとともに、地元長井の皆様や新たな長井ファンに見ていただくことを目指します。
- ③いも煮会の開催（10月予定）・・・長井のいも煮をはじめ地元食材を意識した料理で、何より安心安全で楽しめる会の開催を企画します。

2. 子育て・教育部会

令和5年度活動予定

令和4年度（2022）の計画はすべて未実施でしたが、本年度は下記のとおり実施する予定です。

①「出前授業」

「出前授業」については、長井市内にある6つの小学校を対象に、平成30年度（2018）から毎年2校ずつ実施し、現在まで4校が終了しましたが、ようやく残りの2校（豊田小学校・伊佐沢小学校）の実施が計画され、本年12月に前回と同様「薬物乱用防止」について開催することとなりました。

②「市民講座」

令和2年度（2020）から予定していた地質学者による「市民講座」ですが、この度「河原の石ころ観察」と題して長井市内の野川や最上川で子供さんたちを対象に11月に実施することとなりました。

会員の皆様の中で、長井市にお住まいの石ころに関心のあるお子様をお知り合いの方がおられましたら是非お声かけをお願いします。（問合先…長井市役所総合政策課 TEL：0238-82-8001 担当：所 里帆）



3. 観光・移住部会

令和4年度活動報告

①特製長井文庫カバー等によるPR、②長井PRパンフの配布、③アルカディア観光局との連動、④PR活動のための人脈開拓、を柱に活動予定でしたが「人が動く、人を動かす」がテーマの部会のため、コロナ禍ですべて休止状態でした。

令和5年度活動予定

上記4点の継続進行の他、会の役員を中心に「長井を知らない友人に長井を体験して貰おう！！」をテーマにいたします。現時点では4名の皆さんが現実に友人の皆さんを長井に誘導、年末までには約30名の方々が長井を初訪問予定です。

また、5月27日には長井市と連動で「長井けん玉イベント」を有楽町駅前で実施、有楽町での長井単独イベントは初のこととなり、多くの皆様にPRが出来ました。具体的な成果を積み上げる年度にすべく努力いたします。



4. 産業部会

産業部会の令和5年度の活動計画

①縄文ツアーの実施

昨今、SDGsや地域活性化の観点からも“縄文文化”に注目されている中、大田区の＜大森貝塚＞の保存会メンバーの産業部会員が縄文ツアーを昨年来企画してきました。

10月10日頃に長井で＜縄文祭り＞が開催されるとのことなので、それに合わせて実施するのがよいと考え盆休み明けにも募集をかけてみたいと思います。

②新しいNBCCについて

長井市としても新しい開催の姿を模索中であり、今後の対応について竹田推進監と調整中です。桑島会長からは「市側には地域創生という観点で継続してほしい伝えてある。長井会としても存在意義が見いだせるような関りができるといいと考えている」旨のコメントあり。

③I-OTAとの進め方については、I-OTA合同会社が＜日本DX大賞2023優秀賞受賞＞のニュースもあり西置賜産業会の寺嶋会長さんほかとも話したいと思っています。

④“長井市の今後の発展はモノづくりにあり”との関一橋名誉教授の激励は明言であり、市の準備態勢は楽しみです。

5. 青年部会

令和5年度活動計画

①部会の開催 年6回程度開催行う予定（リアル又はオンライン）

②首都圏での長井市PR活動

（八芳園・ドンキホーテ大森山王店等で開催されるイベントへのサポート）

③長井市・大田区連携イベント

（羽田イノベーションシティイベント等で行われるイベントへのサポート）

④長井市への出張（長井市内イベント参加、市民サポーター及び市役所との意見交換等）

⑤おらんだラジオへの出演（令和5年12月4日・6日放送分）

⑥その他、随時、青年部会専用のFacebook&LINEにて情報交換、意見交換を行っております



第8回総会・交流会 報告

実行委員長 齋 藤 隆

〔総 会〕

総会はコロナ禍を意識しマスク出席のお願いを
する中、手塚真理事の司会で山田敏雄副会長の開会挨拶。
最初は桑島寛之会長より、四年ぶりに総会を開催
できることへの思いや関係者の方々への謝辞を述べ、
ふるさと長井会の設立目的である長井への応援に
加え、会員が楽しく参加できる会の運営実現を宣言
されました。続いて当会の顧問でもある内谷重治
市長からここ数年で様々な整備が進む長井市の様子
を交えたご挨拶があり、続いて来賓を代表して鈴木
富美子市議会議長のご挨拶と来賓の方々のご紹介を
させて頂きました。その後は須藤勝味議長による進行で事務局の報告と新任役員の紹介。その後に長井
市から参加の市職員ご紹介。そして最後は齋藤雄三副会長の閉会の挨拶で閉会いたしました。



〔交流会〕

交流会は司会の蓮見則子幹事の開会宣言があり、冒頭に長井市の法被に前掛け姿の齋藤隆実行委員長
が開催までのご理解とご協力に感謝を述べ、内谷重治市長にご挨拶いただいた後、来賓の大田区議会の
押見隆太議長のご挨拶、そして花回廊よーざんろーどをつくる会の嶋貫昭雄会長からご挨拶と乾杯で幕
を開けました。その後、大田区の鈴木晶雅区長も駆けつけていただきご挨拶を頂戴しました。各テー
ブルでは長井の地酒ふるまいや産直サクランボで彩を添えていただき、商工会議所の鷺見孝副会頭による
長井市観光スポットご紹介などもあり、会場はふるさとの話題や久々の再会を楽しむ声に溢れました。
一方で今回は、伝統技術『長井刺し子』の大竹桃子さんと作品のご紹介を兼ねたトークイベントや、
『市技けん玉』を世界No.1 パフォーマーのニック・ギャラガーさんの演技もお楽しみいただきました。
また会場では今の長井の様々な風景が映し出される中、新・長井おどりを市職員の皆様からご披露が
あり、恒例の長井市民歌は合唱を避け『独唱：梅津碧さん』でご清聴いただきました。さらに売店は地
元の玉コンや漬物などに加えTシャツやけん玉本なども新たに作り揃え大好評。最後は、遠藤剛副会長
からご出席の皆様とご出演の方々に感謝とこれからの会の活動の心意気を申し上げて閉会となりました。



◇シンHP（新ホームページ）をスタートします。

この秋、ふるさと長井会のホームページを一新します。

今度の【シンHP】は、今の長井にかかわる人や話題の品などをご紹介しますコーナー、皆さんが集えるWeb広場などを備え、新たなステージとして10月にスタートします。

会員の方はもちろんのこと、長井に住む人・長井を訪れる人そして長井に関心ある人など、より多くの人にご利用いただけるように工夫していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

～シンHP準備チームスタッフ一同～



こちらのQRコードから
読み取ってください

ふるさと長井会会員及びサポーター会員募集にご協力ください

ふるさと長井会では、一緒に長井を応援してくれる方を募集しています。会員の皆様におかれましては、長井市出身の方はもちろん、会の目的である「ふるさと長井との交流及び情報交換を密にし、長井市の発展に寄与する」に賛同してくれる方の勧誘をよろしくお願いいたします。なお、山形県外にお住まいの方は「会員」として、また山形県内にお住まいの方は「サポーター会員」となります。入会方法については下記をご確認ください。

○入会方法

ふるさと長井会ホームページの「ふるさと長井会登録フォーム」より必要事項をご記入のうえ送信ください。

また、ふるさと長井会入会申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、電子メール、FAXのいずれかの方法で下記の連絡先までご連絡ください。ふるさと長井会入会申込書は長井市総合政策課までお問い合わせください。

連絡先・問合せ先

「ふるさと長井会事務局」（長井市総合政策課内）
住所：〒993-8601 山形県長井市栄町1番1号
電話：0238-82-8001 FAX：0238-83-1070
E-mail：koryu@city.nagai.yamagata.jp



編集後記

今回から会報の発行時期を6月から9月へ移すことにしました。内容も、まずは地元ふるさと長井の動きをお届けしようとコミセン特集を継続し、都内からはけん玉イベントに会として全面協力の記事もあります。また会のお元気な会員の声やこれからの部会活動の予定等を掲載しました。盛会だった先般の総会・交流会のリアル開催も報告できました。このように会報では元気な地元を喜び応援するとともに、日々進化していく地元に注目しながら、これからも『もっと長井へ』を心掛けて様々な情報をお届けするように努めてまいります。

（編集委員長：齋藤 隆）

▼当会報に関するお問合せやご意見はこちらまで 「ふるさと長井会事務局」（長井市総合政策課内）

ふるさと長井会の会員数 **1,244人**
(令和5年9月末現在)

ふるさと長井会会報 NO. 7

発行 令和5年9月発行

発行者 ふるさと長井会事務局

(長井市総合政策課内)

編集 ふるさと長井会総務・広報部会

目に見えない暮らしの安全を見守りたい
それが私たちの願いです

安心して暮らせる、社会のために――

放射線透過試験／超音波探傷試験／磁粉探傷試験／浸透探傷試験
過流探傷試験／漏れ探傷試験／レーダー探査／気密・耐圧試験



京浜検査工業株式会社

原子力規制委員会使用許可・CIW認定業者

本社：横浜市金沢区福浦2-6-10

TEL: 045-701-2072 FAX: 045-784-4100

山形 支店：山形県南陽市若狭郷屋 253-2

TEL: 0238-43-8100 FAX: 0238-43-8108

代表取締役：大野治雄（豊田出身）

■ 超音波探傷検査 (UT)



鉄骨溶接部検査状況

■ 電磁波レーダーによる鉄筋探査 (SIR-EZ)



鉄筋探査状況電磁波レーダー



電磁波レーダー



宿泊・宴会は
はぎ苑で

長井の伝統料理と、多彩な和洋中を味わう。

一椀一皿に季節の移ろいを映す、素朴でありながら繊細な里の味。
語りつくせない贅の味をご堪能下さい。



やすらぎと癒やしの空間



日帰り
入浴

卯の花温泉 はぎ乃湯



はぎ花

卯の花温泉 はぎ乃湯

癒しの空間 多喜野

長井市成田2170-2 TEL: 0238-84-1387

きれいな水が

ふるさとが待っている



長井市 いしぶちどんぶらこ

検索



(一社)やまがたアルカディア観光局
〒993-0003 山形県長井市東町2-50
道の駅 川のみなと長井 内

URL: <https://arcadia-kanko.jp/>
TEL: 0238-88-1831
FAX: 0238-88-1812



中央会館がリニューアルして**全席椅子席で個室に** **鉄板焼きカウンター**も好評です!!



米沢牛A5ランクの
ステーキを目の前で
調理してお出しします。



店内は全席個室のバリ
アフリーに。
車椅子でもお越しいた
だけます。



話題の鉄板焼
ステーキカウンター

鉄板焼&和風ダイニング
くらさき
KURASAKI

Gusest House「ねしえる」も
同時OPEN!!
18畳のお部屋に1日1組限定!
1泊お1人様¥5,000 (税込)

**山形牛もつ鍋セットを
ご自宅でいかがですか?**

特選もつ鍋セット

4~5人前 **6,000**円(税込) 送料別

特選もつ鍋セット (ハーフ)

2~3人前 **3,000**円(税込) 送料別



山形牛のモツと、長井市の食材をふん
だんに使ったもつ鍋のセットです。疲労
回復や免疫力アップに効果的で、コ
ラーゲンたっぷりで美肌効果も! 長井
の味をぜひご家庭で味わってください!

ご予約・
お問い合わせ

鉄板焼&和風ダイニング
長井市栄町7-2

くらさき 中央会館
TEL 0238-84-1671

令和5年
新米
予約

長井のお米を お届けいたします。

発送は10月15日から

当店では、長井市、飯豊町の農家のお米を
取り扱っております。
長井産をご希望の方は、「長井産」とご指
定ください。



減農薬・特別栽培米

つや姫
輝く白さと、口に入れた瞬間
甘みと香りが広がります。
山形が世界に誇るお米。

令和5年産 つや姫 5kg

3,000円 税込



減農薬・特別栽培米

雪若丸
大きくしつかりとした粒感と
粘りのバランスが取れた新触感。

令和5年産 雪若丸 5kg

2,600円 税込

※別途配送料1か所につき500円（関東・東北まで、他地域はご相談ください）

「自家精米」と「冷蔵庫保管」のお米屋

早川ライス

山形県長井市新町7-33 <https://okawarigohan.com/webshop.html>

HPは
こちら



新米のご予約はお電話・FAXにて

TEL 0238-88-2830

FAX 0238-88-3091

電話受付時間 10:00~18:00（土・日除く）



ふるさと長井の野菜・果物を
まごころ込めてお届けします。



総合企画

株式会社 旬

代表取締役社長 大山 峰加

〒993-0033 山形県長井市今泉563

Tel:(0238)84-6000 Fax:(0238)84-5100

○長井中央青果株式会社

代表取締役社長 大山 友規憲

Tel:(0238)84-6111 Fax:(0238)84-5100

株式会社長井農産加工センター

代表取締役社長 大山 勲

Tel:(0238)84-3350 Fax:(0238)84-2861





1階 和食レストラン



6～8階 客室/ツイン

4階 スポーツクラブ
& 温浴施設



1階 ベーカリーカフェ

Renewal

2024年4月リニューアル!!

充実

施設

快適



6～8階 客室/シングル

TAS Park Hotel

タスパークホテル

改装中も営業しております。詳細は HP/ 検索で

〒993-0011 山形県長井市館町北 6-27 TEL 0238-88-1833

株式会社佐竹製作所

相談役

片倉 新治

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3
フォーキャストビル7F

TEL03-3254-3121 FAX03-3254-3122

URL <http://www.satake-s.co.jp>

出身地 長井市中央地区（館町南）
ふるさと長井会 会員

梅津武税理士事務所

所長税理士

梅津 武

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-14-16
クラッシーハウス302

TEL03-5283-9283 FAX03-5283-5284

E-mail: umetsu-zei@etude.ocn.ne.jp

出身地 長井市中央地区（館町南）
ふるさと長井会 会員



株式会社 トップマネジメント
長井税理士法人

経営に哲学を...

社内に一体感を...

社会に繁栄を...

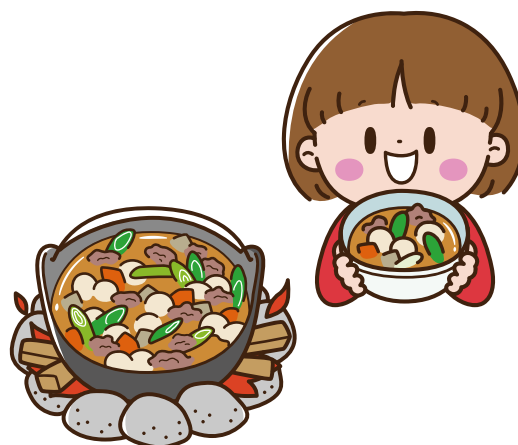
税務会計

教育研修

経営支援

その他

長井市館町南10-57
TEL: 0238-88-9159





市民直売所 「おらんだ市場 菜なポート」

地元農家の愛情たっぷりの野菜や果物が毎日あふれんばかりに並び、朝採りの新鮮なおいしさがダイレクトに味わえます。地域特産品を活かした加工品や菓子、お肉、お魚、お惣菜などを豊富に取扱っている『来て、見て、楽しめる直売所』です。



〒993-0007 山形県長井市本町二丁目4-36-1 営業日 年中無休 ※年始3日までを除く
☎0238-83-2345 営業時間 9時～19時
fax0238-88-2077 <http://www.nanaport.com>



観光交流センター 「道の駅 川のみなと長井」

観光情報の発信、地域の物産品・青果物などの販売を担っています。開設7年目を迎え、今年6月には累計来場者が300万人に到達しました。これもひとえに皆様方のご支援を受けた賜物と感謝申し上げます。観光客の方、地元の方に「来てよかった」と思われるよう、職員一同「一期一会」の気持ちでお待ちしております。



日本一のけん玉カレー



馬のかみしめソフト



八尺黒獅子(8月に展示)



〒993-0003 山形県長井市東町2-50
☎0238-87-1121(代表)
info@kawanominato.jp

営業日 年中無休
営業時間 9時～18時(1月・2月は～17時) トイレは24h解放
<http://kawanominato.jp>



うまい山形まるかじり！ 「ふるさとショッピング」

ふるさとショッピングでは山形県置賜地方の特産品を全国にお届けしています。「かわのみなと長井」の商品も取り揃えたオンラインショップもございます。オンラインショップでお買い物いただいたお客様には、季節の果物や、野菜、工芸品等を掲載したカタログを年に3回お送りしています。

ながいファン倶楽部

山形県産品を♡暮らしに生かして♡



▲Instagram

長井の"今"を発信しています！

(一財) 置賜地域地場産業振興センター



〒993-0011 山形県長井市館町北6-27
☎0238-88-1398
▲オンラインショップ <https://shop.jibasan.com/>